



周南公立大学

履修証明プログラム

2025年春開講

3月3日～受付開始

定員各10名

履修証明プログラムとは？

社会人等の学生以外の者を対象に学習プログラムを開設し、修了者に学校教育法に基づく履修証書を交付するもの。また周南市内に在住または通勤する人を対象に5万円を補助します。

ITデータリテラシー入門講座

✓プログラミングスキルはキャリアアップにつながります！

✓オンデマンド授業はネット環境があれば好きな時間に好きな場所で受講可能です！

■総授業数 60回（15回×4科目）【計90時間】、■受講料 128,200円（検定料9,800円込み）

■授業形態 オンデマンド（録画視聴）、■定員 10名

■科目

前期4月-8月（情報リテラシー、計算機概論、Python入門）

後期9月-翌年2月（データサイエンス入門）

科目の詳細は裏面

スポーツを科学する

✓スポーツ健康科学科の教員からスポーツを「科学的に学ぶ」ことができます！

✓9科目から受講者の興味・関心のある3科目を選択して受講できます！

■総授業数 45回（15回×3科目）【計67.5時間】、■受講料 98,600円（検定料9,800円込み）

■授業形態 対面、■定員 10名

■科目 以下9科目から3科目を選択

前期4月-8月（体力トレーニング論、運動生理学、発育発達論、スポーツ文化論Ⅰ、スポーツ心理学）

後期9月-翌年2月（スポーツバイオメカニクス、スポーツ医学、体力測定と評価、スポーツ文化論Ⅱ）

科目の詳細は裏面

申込方法

3月3日(月)～4月3日(木)に、周南公立大学学務課窓口での申込が必要です。

その際に顔写真(縦4cm×横3cm)を持参してください。

お問い合わせ

周南公立大学地域共創センター

TEL 0834-28-5566(平日9時～17時)

mail su_rcc01@shunan-u.ac.jp

リカレント教育促進補助金

■対象 周南市内に在住または通勤する方

■補助内容

受講料の2分の1(1,000円未満切捨て、最大5万円)

■申込み

4月1日(火)から、大学から発行された受講手続きが完了した書類を、市役所 公立大学連携課の窓口を持参下さい。

ITデータリテラシー入門講座

■総授業数 60回 (15回×4科目) 【計90時間】、■授業形態 オンデマンド (録画視聴)

前期4月-8月

シラバス



科目名	担当	テーマ、到達目標 (詳細はシラバス参照)
情報リテラシー	児玉満、酒井徹也ほか	現代の情報化社会において不可欠となるICT基礎技術や手法の習得を目指す
計算機概論	橋本喜代太	コンピュータに関する基本的な知識 (誕生背景、動作原理) を習得する
Python入門	酒井徹也	Pythonの基本的な構文を理解し目的に合わせて記述したり、応用したプログラムが書ける

後期9月-翌年2月

科目名	担当	テーマ、到達目標 (詳細はシラバス参照)
データサイエンス入門	呉 靱	データサイエンスの基礎を修得し、社会で活用されるデータサイエンスの基礎知識や基礎的な分析手法を身に付ける

スポーツを科学する

■総授業数 45回 (15回×3科目) 【計67.5時間】、■授業形態 対面

■科目 以下9科目から3科目を選択

前期4月-8月

シラバス



科目名	担当	授業時間	テーマ、到達目標 (詳細はシラバス参照)
体力トレーニング論	西山健太	金曜14:40-16:10	トレーニングの原理・原則を理解し、目的と対象に応じたトレーニング方法を説明できる
運動生理学	江崎和希	木曜13:00-14:30	生理学の知識をさらに進化させ、高度専門職業人としての教養を身につける
発育発達論	東恩納玲代	火曜10:40-12:10	身体活動 (運動) がヒトの発育発達、加齢変化におよぼす影響について理解を深める
スポーツ文化論Ⅰ	中嶋健、清原泰治	水曜 9:00-10:30	現代スポーツ文化の特徴と課題を理解するために、体育及びスポーツの概念とその意味と価値を様々な歴史的背景を踏まえ考察し、理解する
スポーツ心理学	水崎佑毅	金曜14:40-16:10	スポーツ心理学に関する基礎的知識を習得し、現場への応用方法を学ぶ

後期9月-翌年2月

科目名	担当	授業時間	テーマ、到達目標 (詳細はシラバス参照)
スポーツバイオメカニクス	西山健太	火曜10:40-12:10	生理学、解剖学などの基礎知識を応用し、実際の身体運動の仕組みを力学的に理解できる
スポーツ医学	小笠博義、尾形聡ほか	月曜13:00-14:30	代表的なスポーツ外傷・障害およびスポーツ活動と関連する代表的疾患に関する疫学・病態・発生機転・予防・一般的治療プロセスについて説明できる
体力測定と評価	東恩納玲代	金曜10:40-12:10	体力の概念や測定・評価する意義を理解し、対象者の特性に応じて、安全かつ適切に体力を測定・評価できる
スポーツ文化論Ⅱ	中嶋健、清原泰治	金曜 9:00-10:30	人々の「健幸づくり」のために、スポーツがどのような社会的機能を果たすべきかについてのビジョンを探究する

お問い合わせ 周南公立大学地域共創センター

TEL : 0834-28-5566 (平日9時~17時) mail : su_rcc01@shunan-u.ac.jp